

SUPER
FORMULA

STAGE

superformula.net

INDEX

- 2017 出場ドライバー紹介 ②③
- 今大会の見どころ ②
- 本山 哲アンバサダーが語るコースガイド ③
- TECHNICAL COLUMN ④
- リア流 SUPER FORMULA 調理法 ④
- インフォメーション ④

Published JAPAN RACE PROMOTION
2-3-25 Kudan-minami Chiyoda-ku Tokyo

本紙への広告掲載のお問い合わせは—
株式会社 日本レースプロモーション
〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25
☎03-3237-0131
http://superformula.net

JRP
Japan Race Promotion Inc.

INTERVIEW NO.3

SUNOCO TEAM LEMANS ドライバー

フェリックス ローゼンクヴィスト

Felix ROSENQVIST

「もう少しだけ待っている、来年はお前をDTMにさせてやるからね」。メルセデス・ベンツ関係者から掛けられた言葉を素直に信じ、トータル6年間、F3でレースをしたフェリックス・ローゼンクヴィスト。彼は、スウェーデンのF3を経て2011年、19歳の時にミュッケ・モータースポーツに加入。ユーロF3に参戦を開始した。そこでメルセデス・ベンツとの関係ができてから、自分の目標をDTMだと定めた。GP2に行ってタイトルを狙うためには、2年間で約500万ユーロ（現在の換算で約6億円）の資金が必要。それは、彼には用意できない金額だったし、F1チームからスカウトされ、サポートを受ける機会にも恵まれなかった。プロのレーシングドライバーになりたいと思ったら、あとはマニファクチャラーと契約するしか道はなかった。だが、実際にはDTMでも、エステバン・オコン、パスカル・ウェーレン、ルーカス・アワーら、より若い選手たちがフェリックスを追い越す形でシートを獲得。フラストレーションが溜まる日々が続いた……。

1991年11月7日、南スウェーデンのベナムー、わずか人口1万2千人余りの小さな町で生まれたフェリックスは幼い頃、両親や姉とスキーをたしなんでいた。だが父とフェリックスは大のクルマ好き。それが高じて10歳の時にはカートを買ってもらい、家から30分ほどのカート場で走り始める。家族の中にレース経験者は誰もおらず、フェリックスは父とともに、イチから全てを学ばな

ければならなかった。しかもレースをするには多額の資金が必要。そのためフェリックスはカート時代、国際的な選手権にフル参戦することが叶わなかった。そこで彼はわずか15歳の時から、アジアでフォーミュラ・ルノーに乗り始める。カートの世界選手権に出場するよりも、少ない資金で参加できたからだ。2年目には親元を離れ、ひとり未知の国・中国に住んだ。この頃、日本の選手権についても情報を得て、フォーミュラ・ニッポン（現スーパーフォーミュラ）やスーパーGTにも「乗ってみたい」と思っていたようだ。

そんな彼には、FCJ*で日本に來れそうなチャンスもあった。だがその話がだめになった時、リーマンショックが発生し契約は頓挫。彼は再びヨーロッパに戻り、地元の人々の応援を受けながら、スウェーデンと北ヨーロッパのF3で活動を再開した。この時の走りが認められ、ミュッケ・モータースポーツ入り。初年度はユーロF3

シリーズ5位、2年目は4位、3年目（この年からヨーロッパF3選手権）は2位。だが、チャンピオンを獲れると思った2014年は、マカオGPこそ制したもののシリーズではまさかの8位。そんな足踏みが続く中、「あと1年だけ」と移籍したプレマパワーでF3タイトルを獲り、マカオも制した。

これを機に、彼は「乗れるものには何でも乗る」と自らの方針を転換した。GTカーやインディライツ、フォーミュラE。そして、ずっと夢だったはずのDTMにもスポット参戦。だが、シーズン終盤ということもあり、DTMでは発令された「メーカーオーダー」に従わざるを得なかった。マニファクチャラーのレースやF1には政治が付き物。それはよく理解している。だが、彼はもう政治にばかり翻弄されなくなかった。その点、フォーミュラEは純粋にレースを楽しめ、今季も続投を決意。しかし、フォーミュラEだけでは走る時間が足りない。そこにマネージャーのス

テファン・ヨハンソンからもたらされたのが、「スーパーフォーミュラに乗らないか？」という話だった。フォーミュラEとは日程のバッティングもなく、フェリックスにとっては願ってもないチャンス。「F1に最も近いパフォーマンスがあって、僕が今まで乗った中で一番速くてパワフルなクルマだよ」と、日本でのドライビングを楽しんでいる。また、その他にもスカンジナビアのボルシェ・カレラカップ、ル・マン24時間レースなど、プロとして走れるなら、カテゴリーを問わず、どんなレースにでも出場。「新しい国に行って、新しいクルマに乗って、新しいコースを走るのは、いつもチャレンジなんだ」。まだ25歳のフェリックスは、すでに立派な「職人レーサー」として、挑戦を続けている。

*FCJ（フォーミュラチャレンジ・ジャパン）2006～2013年まで開催された育成カテゴリー。

*インタビュー全編は後日公式ホームページに掲載いたします。

Series Partner **HONDA TOYOTA**

Series Supporter **YOKOHAMA**

Promotion Partner **HITACHI**
Inspire the Next
日立オートモティブシステムズ

SONY
Action Cam

八 NINKI-ICHI
人気酒造

Broadcasting Partner

BSフジ

J SPORTS

2017 ENTRY LIST

全日本スーパーフォーミュラ選手権 エントリーリスト

Twitter Facebook Instagram ★は今季スーパーフォーミュラ初参戦

※写真は開幕戦時のものです。実際のカラーリングと異なる場合があります。

P.MU/CERUMO・INGING

ピーエムユーセルモインギング

1 国本雄資

Yuji KUNIMOTO
1990年9月12日生 / 神奈川県



P.MU/CERUMO-INGING SF14



2009年全日本F3に参戦し、翌年チャンピオンに輝く。2011年からスーパーフォーミュラを戦い、昨年チャンピオンに輝いた。

<http://yujikunimoto.com>



2 石浦宏明

Hiroaki ISHIURA
1981年4月23日生 / 東京都



P.MU/CERUMO-INGING SF14



カート、ジュニアフォーミュラと進み、2006年にF3に。2008年にフォーミュラ・ニッポンに参戦。2015年に初優勝し、この年の王者となった。

<https://ameblo.jp/ishiura/>



KONDO RACING

コンドーレーシング

3 ニック・キャシディ★

Nick CASSIDY
1994年8月19日生 / ニュージーランド



FUJI x raffinee KONDO SF14



母国ニュージーランドでレース活動し、2015年全日本F3に参戦し、いきなりチャンピオンを獲得。今年からスーパーフォーミュラで戦う。

<https://twitter.com/nickcassidy.?lang=ja>



4 山下健太★

Kenta YAMASHITA
1995年8月3日生 / 千葉県

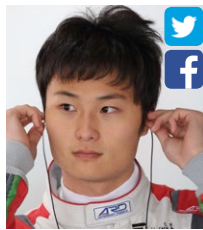


FUJI x raffinee KONDO SF14



2014年からF3を戦い、昨年チャンピオンを獲得。今年スーパーフォーミュラにステップアップを果たした。21歳と日本人選手の中で一番若い。

<http://kentayamashita.jp>



SUNOCO TEAM LEMANS

スノコチームルマン

7 フェリックス・ローゼンクヴィスト★

Felix ROSENQVIST
1991年11月7日 / スウェーデン



SUNOCO TEAM LEMANS SF14



2015年のヨーロッパF3選手権チャンピオンで、マカオGPでも優勝。今年スーパーフォーミュラへ参戦が決まった。フォーミュラEにも参戦中。

<http://www.felixracing.se/?lang=en>



8 大嶋和也

Kazuya OSHIMA
1987年4月30日 / 群馬県



SUNOCO TEAM LEMANS SF14



2007年全日本F3とSUPER GTのGT300クラスで王座を獲得。2009年から4年間フォーミュラ・ニッポンを戦い、今年久しぶりに復帰した。

https://twitter.com/oshima_kazuya?lang=ja



REAL RACING

リアルレーシング

10 塚越広大

Koudai TSUKAKOSHI
1986年11月20日 / 栃木県



REAL SF14



日本とヨーロッパでF3を戦い、2009年にフォーミュラ・ニッポンにデビュー。2012年にチャンピオン争いを演じ、僅かの差で涙をのんだ。

<http://www.tsukakoshikoudai.net/>



TEAM MUGEN

チーム・ムゲン

15 ピエール・ガスリー★

Pierre GASLY
1996年2月7日 / フランス



TEAM MUGEN SF14



昨年のGP2チャンピオンで、レッドブルの育成ドライバーとしてF1へのデビューが噂されたが、今年はスーパーフォーミュラへ参戦が決まった。

<https://www.pierreagasly.com/fr.html>



16 山本尚貴

Naoki YAMAMOTO
1988年7月11日 / 栃木県



TEAM MUGEN SF14



2010年フォーミュラ・ニッポンに進み、ルーキー・オブ・ザ・イヤー（新人賞）に輝く。2013年にホンダ勢として4年ぶりのチャンピオン獲得。

<http://www.naoki-yamamoto.com>



ここに注目!



第3戦 富士の見どころ

富士を得意とするIMPULを軸にライバル&若手の争いに注目

4月に鈴鹿サーキットで開幕した全日本スーパーフォーミュラ選手権は、5月末に岡山で行われた第2戦から1カ月余りを経ていよいよ夏の中盤戦に入る。シリーズは全7戦・9レース。すでに2大会・3レースを終えていることもあり、今回の第3戦あたりから上位陣はドライバーズタイトルを視野に入れつつ戦うことになる。一方、ここまでの3レースでまだ納得の行く結果を出せていないドライバーたちにとっては、そろそろ巻き返しを図らなければならないポイントだ。

そんな今回のレースの舞台となるのは富士スピードウェイ。すでに半世紀以上の歴史を刻む、国内有数のインターナショナル・サーキットだ。このサーキットの特徴は、やはりロングストレート。そこから1コーナーにかけては過去にも多くの名場面が演じられてきた。またダンロップコーナー進入のブレーキングなど、いくつかのオーバーテイクポイントがあり、常にエキサイティングなレースが展開される。

ここ富士では3月にオフシーズンのテストが実施されたが、その時に速さを見せていたのはVANTELIN TEAM TOM'S。イタリアのモンツァで行われたWEC（世界耐久選手権）のプロロ

グと日程が重複したため、レギュラードライバーのアンドレ・ロッターラ&中嶋一貴は不参加だったが、代役として走った平川亮が総合トップタイムをマーク。同じくジョアオ・パオロ・デ・オリベイラが2番手タイムを刻み、チームとしての好調ぶりを見つけた。では、今回のレースでもVANTELIN TEAM TOM'Sがそのままブツぎりの速さを見せるのかという、季節も違うということでそう簡単には行かない要素もある。開幕戦の鈴鹿では、テスト時の速さをそのままに一貴がポール・トゥ・ウィンを果たしているが、岡山ではノーポイント。鈴鹿で5位で終えたロッターラは、岡山で巻き返してポイントリーダーに立っているが、一貴、山本尚貴、石浦宏明、関口雄飛までのトップ5は2ポイント以内という僅差で並んでいる。中でも、岡山のレース2では関口のペースがロッターラや石浦を凌駕。昨年、関口自身が初表彰台を獲得している富士に向けて、弾みがついている。しかも、関口が所属するITOCHU ENEX TEAM IMPULは、これまでも毎年のように富士で優勝争いを演じてきた。チームとして得意なコースでもあるだけに、今回も軸になってくる可能性が高い。同様に富士がホームコースとい

うことで上位争いを展開しそうなのはP.MU/CERUMO・INGING。さらに今季2台体制になったTEAM MUGENもホンダエンジンユーザーの中では波に乗っている。KCMGに移籍した小林可夢偉も今季は随所で速さを見せており、そろそろ上位争いに加わりたところ。こうしたチーム&ドライバーとVANTELIN TOM'Sが、どんな戦いを繰り広げるのか。そのあたりが全体としては見どころとなりそうだ。

その一方、今季はルーキーたちの頑張りも注目のポイント。来季のF1昇格が確実視されているピエール・ガスリーのみならず、実力派ルーキーがズラリと揃っているからだ。岡山で初表彰台を獲得しただけでなく、ほとんど唯一のオーバーテイクシーンを見せたニック・キャシディ、そのチームメイトとして3レース目にして早くもフロントロウを奪った山下健太、岡山のレース2ではトップ以上のハイペースで飛ばしに飛ばし、表彰台まであと一歩に迫ったフェリックス・ローゼンクヴィスト。こうした若手たちの活きのいい走りがシリーズを活気づけている。経験という意味ではまだベテランに敵わない部分もあるかも知れないが、彼らの中からニュースターが誕生するの

は間近だ。

さて、そんな魅力的なドライバーたちが揃う富士のレースだが、まずは金曜日に行われる専有走行の結果に注目。ここでマシンの仕上がり具合がどうなのか、良い悪いがある程度見てくるのでチェックして欲しい。そして土曜日の予選だが、富士とはとにかく各車のタイム差が小さい。わずかコンマ1秒の差でポジションが3つ、4つ変わってきてしまう。それがQ1からQ2、Q2からQ3への壁となってしまいうシーンも多々ある。そこにはもちろんクルマの仕上がり差もあるが、ドライバーがいかに細かなミスなく走れたかということも関係してくるので、できればコースサイドで走りを見ることをお勧めしたい。ただし、予選でポールポジションを獲得したからといって、そのまますんなり逃げ切れないというのも富士の特徴。セカンドロウあたりまでに入れば、スタートやコース上でオーバーテイク、ピット作業で順位が入れ替わる可能性は充分。雨ともなれば、さらにオーバーテイクが増える可能性もある。決して単調にはならないのが富士のレース。その一瞬一瞬を見逃さず、目の奥に焼き付けて帰ってほしい。

Team Pit — ビット割り

| | | | | | | | | | | |
|-------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| FERRARI CHALLENGE | | | | | | | | | | |
| 45 | 44 | 43 | 42 | 41 | 40 | 39 | 38 | 37 | 36 | 35 |

Bバドック(No.35~45)

◀◀ TGRコーナー

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|----|----|----|---|---|---|---|
| FERRARI CHALLENGE | F3 | F3 | 1 | 2 | 36 | 37 | F3 | F3 | 19 | 20 | 40 | 41 | 64 | 65 | 16 | 15 | F3 | F3 | F3 | 10 | F3 | F3 | 3 | 4 | 7 | 8 | F3 | 18 | 50 | | | | |
| 34 | 33 | 32 | 31 | 30 | 29 | 28 | 27 | 26 | 25 | 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 | 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |

Aバドック(No.1~34)

KCMG

ケーシーエムジー

18 小林可夢偉
Kamui KOBAYASHI
1986年9月13日 / 兵庫県 日本



KCMG Elyse SF14

RANKING **7** POINTS **4.5**

F1で活躍し、2015年にスーパーフォーミュラへ。2年間チームルマンで活躍してきたが今年はチームを移籍し、初優勝を狙う。

<http://www.kamui-kobayashi.com/>



ITOCHU ENEX TEAM IMPUL

イトウチュウエネクス チーム インパル

19 関口雄飛
Yuhi SEKIGUCHI
1987年12月29日 / 東京都 日本



ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF14

RANKING **5** POINTS **10**

2011年全国F3チャンピオンを獲得後、長年GTレースで活躍してきたが昨年スーパーフォーミュラにデビューし、2勝を挙げる活躍をした。

<http://yui-muteki.net/>



20 ヤン・マーデンボロー ★
Jann MARDENBOROUGH
1991年9月9日 / イギリス 英国



ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF14

RANKING **13** POINTS **1.5**

ドライビングゲームソフトの選手育成プログラムから選手となった異色の経歴。昨年全日本F3で2位になり、今年スーパーフォーミュラへ。

<https://www.jannthaman.com/>



VANTELIN TEAM TOM'S

バンテリン チーム トムス

36 アンドレ・ロッテラー
Andre LOTTERER
1981年11月19日 / ドイツ 德国



VANTELIN KOWA TOM'S SF14

RANKING **1** POINTS **12**

ドイツF3などを経て、2003年からフォーミュラ・ニッポンに参戦、11年に王者となる。2011、12、14年とル・マン24時間レースで優勝している。

https://twitter.com/andre_lotterer?lang=ja



37 中嶋一貴
Kazuki NAKAJIMA
1985年1月11日 / 愛知県 日本



VANTELIN KOWA TOM'S SF14

RANKING **2** POINTS **11**

2008、09年とF1にフル参戦、11年フォーミュラ・ニッポンへ。12、14年に王座を獲得。父は元F1ドライバーでナカジマレーシングの中嶋悟監督。

<http://www.kazuki-nakajima.com/>



DOCOMO TEAM DANDELION RACING

ドコモチームダンディライアンレーシング

40 野尻智紀
Tomoki NOJIRI
1989年9月15日 / 茨城県 日本

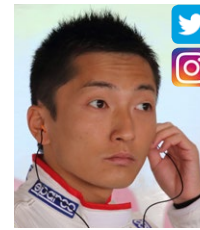


DOCOMO DANDELION M40S SF14

RANKING **—** POINTS **0**

カートからジュニアフォーミュラ、F3と進み、2014年にスーパーフォーミュラへ。参戦1年目で優勝し、俄然注目される存在になった。

https://twitter.com/tomoki_nojiri



41 伊沢拓也
Takuya IZAWA
1984年6月1日 / 東京都 日本



DOCOMO DANDELION M41Y SF14

RANKING **15** POINTS **1**

2008年に全日本F3からフォーミュラ・ニッポンへ。2012年にはチャンピオンを争った。2014年にGP2に参戦し、2015年から日本に復帰した。

<http://www.takuya-izawa.com/>



B-Max Racing team

ビー・マックスレーシングチーム

50 小暮卓史
Takashi KOGURE
1980年8月1日 / 群馬県 日本



B-Max Racing team SF14

RANKING **—** POINTS **0**

全日本F3チャンピオン獲得後の2003年からフォーミュラ・ニッポンを戦っている。ロッテラー選手とともに今年で15年目となるベテランだ。

<http://www.takashi-kogure.com/>



TCS NAKAJIMA RACING

ティーシーエス・ナカジマレーシング

64 中嶋大祐
Daisuke NAKAJIMA
1989年1月29日 / 愛知県 日本



TCS NAKAJIMA RACING SF14

RANKING **12** POINTS **2**

日本とイギリスのF3を経て、2011年にフォーミュラ・ニッポンに参戦。チームの中嶋悟監督は父、中嶋一貴は兄と、親子・兄弟で活躍中。

<http://www.daisuke-nakajima.com/>



65 ナレイン・カーティケヤン
Narain KARTHIKEYAN
1977年1月14日 / インド 印度



TCS NAKAJIMA RACING SF14

RANKING **—** POINTS **0**

ヨーロッパでレース活動し、2001年にフォーミュラ・ニッポンに参戦。その後2005年、11、12年はF1で戦い、2014年から再び日本で活動。

<https://twitter.com/narainracing?lang=ja>

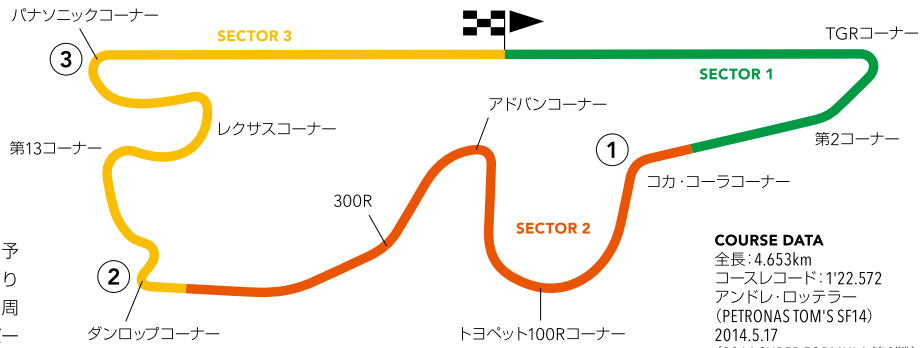


本山 哲 アンバサダーが語る 富士スピードウェイ

テクニカルなセクター3の走りがカギ

今回の舞台となる富士スピードウェイは、長いストレートが特徴です。また、ダウンフォースが必要なセクター2、テクニカルなセクター3と、同じコースの中でも性格の違う区間に分かれているのが独特ですね。標高が高く、気圧が低いということで、昔はエンジンチューナーさんたちが、富士に合わせ込んだセットアップなどを必要としていました。ただドライバーとしてはあまり標高を気にした事がないですし、体調面でも特に違いは感じません。クルマのセットアップを仕上げる上で一番重視しなければならないのは、メカニカルグリップを必要とする低速区間のセクター3。ここがタイムに一番大きく影響しますから。また大切なのはスピードよりも安定性。特に今回は夏場になって気温が上がっている分グリップが下がるので、よりグリップさせる方向のセッティングが必要になってきますね。ストレートスピードも大事な富士ですが、ダウンフォースを

付け気味にしてコーナーを重視します。ただし、予選と決勝では若干違いもありますよ。予選ではよりダウンフォースを付ける傾向にして、とにかく1周のタイムを狙いに行きますが、レースではオーバーテイクを許さないためにもストレートスピードをある程度確保したい。なので、予選よりは若干ダウンフォースを削りますね。興味があれば、そういう部分にも注目していただくと面白いと思います。次に走り方ですけど、前半のハイスピード区間では思い切りのよいドライビング、後半のテクニカル区間は丁寧で繊細な運転が要求されます。全体的にブレーキングで行き過ぎないことで、いいタイムを刻めると思いますね。ちなみに、セクター3が苦手なドライバーは富士を苦手としています(笑)。観客の皆さんに見ていただきたいのは、まず①コカ・コーラコーナー。SFマシンの特徴でもあるダウンフォースが効いているというのがよく分かると思います。



過去2年の結果 (優勝者1PP)

| | | |
|------|---|--------------------------------------|
| 2016 | J.P.デオリベラ (ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF14) | S.バンドーン (DOCOMO DANDELION M41S SF14) |
| 2015 | J.P.デオリベラ (LENOVO TEAM IMPUL SF14) | A.カルダレリ (LENOVO TEAM IMPUL SF14) |

ありますが、その場合は視界も重要なファクターになるので予選グリッドがより重要。そういう意味では予選にも注目です。今のSFは予測不能ですし、どのチームも僅差で混戦。ただ、僕自身は今回、岡山から調子が上がってきていたインパルやKONDOに注目したいと思っています。

Starting Grid — スターティンググリッド **自分でGrid表を完成させよう!**

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|
| 2 | No. | 4 | No. | 6 | No. | 8 | No. | 10 | No. | 12 | No. | 14 | No. | 16 | No. | 18 | No. | | |
| 1 | No. | 3 | No. | 5 | No. | 7 | No. | 9 | No. | 11 | No. | 13 | No. | 15 | No. | 17 | No. | 19 | No. |

セッティングの進め方

現在スーパーフォーミュラで使用している車両、ダラーラ社が製造するSF14は、オーソドックスな構成にもかかわらず、F1に次ぐラップタイムを記録するほど高性能な車両です。

ワンメイク規則で運営されていますので、パーツは無改造で使用しなければならず、独自に開発できるアイテムは限定されます。レベルの高いドライバーとチームの揃ったスーパーフォーミュラでは自ずと実力は僅差となり、セッティングや戦略が非常にシビアになります。以下5項目について、私たちがどのように車両セッティングを進めているか、それぞれの特徴をお話します。

①AERO (エアロ)

ダラーラ社では、LDF-MDF-HDF (ロウ/ミドル/ハイ・ダウンフォース) の3スペックを展開しています。主にHDFを使用しますが、富士ではMDFが多勢です。前後のウィング迎角や15mm以下のガーニーフラップを用いてセッティングを施します。

ダウンフォース (CL) とドラッグ (CD) の割合 (L/D) をどのように使ってポテンシャルを引き出すのか、タイム差やV-max (最高速度) に注視し密接にリンクするシャーシ

セットアップや気温・気圧・風向等を考慮して決めていきます。

②Chassis (シャシー)

車高、キャンバー角に加え、ジオメトリパラメータ (ロールセンター高、アンチダイブ/リフト、スクワット、キャスト角、トー角など、サスペンションのポイント高やアーム長を変化させることで得られる幾何学的解析結果に基づく) を変更することができます。トーションバーとアンチロールバーは純正を用いますが、4輪のダンパーと前後のピッチ抑制ユニット、パンプバーについては開発することが許可されていて、接地性能に関与します。Pitch/Rollの剛性バランスとダンピング特性をどこに設定するかによって、SF14へ独自のキャラクターを与えることができます。

③Drive Line (駆動系)

エンジン特性やコースレイアウトに合わせ、ギアレシオとLSD (リミテッドスリップデフ) をセットアップします。予選やレース、ドライやウェット等状況に合わせて柔軟に対応します。

④ADVAN TYRE (アドバンタイヤ)

New 4・Used 2セットをマーキングし、

自由に組み合わせて使用します。17年スペックでは、グリップ性能が大幅に向上されつつ耐久性を維持しているため、ライフ的には交換の必要が少なく高い性能です。それ故、温まりがやや遅く予選では何周目にアタックを行うのか、内圧をどこに設定するのかが勝負の分かれ目です。じっくり温めると赤旗等のリスクも増えますが、早く行き過ぎても渋滞があり、戦略的に考える必要があります。(予選の見どころの一つです)

⑤Race Strategy (レース戦略)

単調な展開が多くなるのは、性能が僅差であるからです。前走者へ追いつくと乱流の影響を受けてDF (ダウンフォース) が減少し、タイヤが滑り始めてしまいます。追い越しが困難となりますが、5回作動させる事ができるOTS (オーバーテイクシステム) を駆使してチャレンジすることができます。

燃費と周回数による燃料の重量変化、デグラデーションとトラックポジションを考慮したピットイン戦略は、ドライバーの力量はもちろん、緻密な計算と迅速なピット作業によって成り立ちます。

SFの未来に向けて

上述したように、基本的にはワンメイク車両をハイレベルなドライバーとチームが走るため、絶対的な差が出にくいシリーズとなっています。しかし、タイヤをよりハイグリップ・ショートライフ化することで、ピー

クグリップとデグラデーションのバランスが崩れて、レースに変化をもたらす可能性があります。またこのことでドライバーのタイヤマネジメント能力の差が明確になるでしょう。一方、セットアップについても修正が必要になります。ピークグリップを求めて耐久性を犠牲にするのか、デグラデーションをおさえてラップタイムを犠牲にするのかなどなど、選択肢が複数できることによってコース上では1ストップや2ストップ作戦が交差し(場合によっては無交換や2輪交換も)、レースに変化が現れる可能性が出てきます(タイヤメーカーのイメージ戦略にもよりますが)。あわせてレース距離を現行の250kmよりも長く(300km〜) すること、燃料タンク容量の見直し等を同時に考慮する必要もあるでしょう。

OTSはおおよそ0.2~0.3秒ラップタイムを削ります。直線の長い富士では有効に働きますが、追い越される側も同時に作動させた場合には、速度差が打ち消され効果が薄れてしまいます。第2戦岡山においては、追い越しのためのOTSは期待した結果を得られませんでした。しかし、第2レースの関口選手は、単独でのラップタイム向上へ使いたるをシフトしてレース戦略に反映させたのは見事でした。今後はパワー向上幅や使用回数が適正であるのか、再検討は必要に思います。また、空力特性を利用したDRS (ドラッグリダクションシステム) にも選択の余地はありそうです。

DFレベルを見直す必要があるかもしれません。DFはタイヤを路面へ押し付ける力となり、グリップ力に直結します。HDFではMDFよりもブレーキングポイントは奥になり、コーナリングスピードは高くなりますが、CD増によって最高速度が低下します。一般的にDF量が少ないほど最高速度は高くなり、スリップストリームが有効に作用します。前走車へ近づいた時のDF抜け (単独時に得られるDF量との差) が少なくなるため、より接近したバトルが期待されるでしょう。一方でスライド量が増加することによるグリップダウンは免れず、要求されるタイヤコンパウンドはソフト方向へと移行し、デグラデーションは大きくなる傾向になると思われます。

それぞれの点について、最良の方法を模索しつつ、皆さんにレースをより楽しんでもらえるよう、これからもスーパーフォーミュラは発展していきます。どうぞ楽しみにしていてください。

東條 力 (とうじょう つとむ)
1992年トムス入社。チューニングカー部門を経て、レース部門のエンジニアに。以降ツーリングカー、SUPER GT、スーパーフォーミュラのエンジニアとして活躍。



あなたのスーパーヒーローって、誰ですか? 「サーキット」という少しのミスも許されない、時には危険も隣り合わせる極限の戦いのフィールド。「チーム」という沢山の仲間達から大きな力と期待を背負い、「マシン」という相方を



リア流 SUPER FORMULA 調理法

PROFILE
水村リア (みずむらりあ) : スーパーフォーミュラ・オフィシャルステージのMC担当。外国人ドライバーからレースクイーンまで幅広い対応力でステージを盛り上げる!

の好きな「アメコミヒーロー」のキャラクター達と重ねてしまいませんか?

例えば…スマートで力強く、時に余裕すら感じ「さすが」と思わせる走りを見せるロッテラー選手は、ちょっと自信家のア

イアンマンみたい。と思うと、ホンダのエース山本選手の洗練された強さは、スーパーマンを彷彿とさせ、素速く軽快にサーキットを駆け抜ける野尻選手は、どのアメコミヒーローよりも身のこなしの軽いスパイ

ダーマンに見えてしまう。チームウェアのカラーも、赤と紺のスパイダーマンカラーだから余計にかな? (笑) こんな風にレースで戦う選手の走る姿をスーパーヒーロー達に例えて見ていると、自分だけのオリジ

ナルストーリーが生まれてワクワクする! こんな観戦の仕方ができますか?

富士では、SFのスーパーヒーロー達がそれぞれどんなアツい戦いを見せてくれるのかな。みんなカッコ良いけれど、富士ス

ピードウェイというバトルフィールドで、最後壇上の一番カッコいいセンターに上れるのはたった一人! 富士のセンターを獲るのは誰になるのか。第3戦のセン

ターは、あなたの応援するスーパーヒーローかも!?

ところで、わたしの空腹を救ってくれるFSWのヒーロー「究極のカレーパン」はどこに行っただけですかね…。情報求む。

TV放映/映像配信

BSフジ 決勝戦生中継 『2017スーパーフォーミュラ第3戦富士』



番組では現地の臨場感をそのままお届けします。オフィシャルコメンテーター・ピエール北川と、アンバサダー本山哲の場内実況がサーキットの臨場感をリアルに伝え、ピットからはレース解説に定評のある松田次生と、今シーズンから初参戦の東(ひがし)美樹が、現場の緊張感をレポートします。
○放送時間: 7月9日(日) 午後2時00分~3時55分

BSフジ 『スーパーフォーミュラ GO ON!』



番組では、注目のレース関係者や豪華ゲストを招き「人」をテーマにトークを展開、スーパーフォーミュラの魅力に迫ります。MCは小林可夢偉と中嶋大祐の現役ドライバー2人。その2人をピエール北川がサポートし、さらに乃木坂46の樋口日奈がナレーターとして華を添えます。加えて、レースダイジェストコーナーでは、ピットリポーター松田次生がトップドライバーならではの徹底解説をお届けし、東美樹が現地でアシストをします。
○放送時間: 第4回 8月5日(土) 午後11時00分~11時55分

J SPORTS



全7戦の予選と決勝の模様をライブ中継。再放送やレースダイジェスト番組もO.A.します。
○放送時間: 7月8日(土) 午後2時20分~ 予選生中継 J SPORTS 4
7月9日(日) 午後1時40分~ 決勝生中継 J SPORTS 4

GYAO!



大会終了15日後よりスーパーフォーミュラの決勝レースを全戦オンデマンドにて無料配信。
<http://gyao.yahoo.co.jp/sports/>

YouTube



スーパーフォーミュラ予選ならびに決勝の映像をダイジェスト版にて当日夜配信。詳しくは予選ならびに決勝日の夜、「スーパーフォーミュラ オフィシャルウェブページ」(<http://www.superformula.net/>) でご確認ください。
[superformulavideo-YouTube](https://www.youtube.com/user/superformulavideo)
<https://www.youtube.com/user/superformulavideo>

TIME SCHEDULE タイムスケジュール

*スケジュール、内容、出演者等は予告なく変更、中止になる場合があります。

| RACE レース |
|--|
| 7月8日(土) |
| 8:05- 8:20 カート 公式予選 |
| 8:30- 9:00 F3 第12戦・第13戦 公式予選 |
| 9:10-10:10 SUPER FORMULA フリー走行 |
| 10:25-10:40 Ferrari Challenge Gr.1 公式予選 |
| 10:45-11:00 Ferrari Challenge Gr.2 公式予選 |
| 11:10-11:50 ビットウォーク |
| 12:22- カート 決勝レース [7Laps] |
| 13:30- F3 第12戦決勝レース [15Laps] |
| 14:30-14:50 SUPER FORMULA 公式予選 (Q1) |
| 15:00-15:07 SUPER FORMULA 公式予選 (Q2) |
| 15:17-15:24 SUPER FORMULA 公式予選 (Q3) |
| 15:55- Ferrari Challenge 第4戦 Race7 決勝レース [30min] |
| 17:00-17:20 N-ONE 第9戦 公式予選 |
| 17:30-18:00 キッズビットウォーク |
| 7月9日(日) |
| 8:35- F3 第13戦決勝レース [21Laps] |
| 9:40-10:10 SUPER FORMULA フリー走行 |
| 10:30-10:45 Ferrari Challenge Gr.1 公式予選 |
| 10:50-11:05 Ferrari Challenge Gr.2 公式予選 |
| 11:15-11:55 ビットウォーク |
| 12:30-13:00 N-ONE 第9戦 決勝レース [7Laps] |
| 14:10- SUPER FORMULA 決勝レース [55Laps] |
| 16:30- Ferrari Challenge 第4戦 Race8 決勝レース [30min] |

| EVENT イベント |
|---|
| 7月8日(土) |
| 8:30~ 8:45 オープニング |
| 8:45~ 9:00 クレインズトークショー |
| 10:20~10:40 N-ONE OWNER'S CUPトークショー ゲスト:小山美穂選手 MC:水村リア |
| 11:30~11:50 スーパーフォーミュラ予選直前トークショー ゲスト:本山哲 MC:水村リア |
| 12:00~12:30 トヨタドライバートークショー ゲスト:国本雄貴選手、石浦明選手 MC:今井優杏 |
| 12:40~13:00 くまじゃんけん大会 MC:今井優杏 |
| 13:10~13:30 トヨタクイズ大会 MC:今井優杏 |
| 15:40~16:10 レースクイーンステージ MC:水村リア |
| 16:30~17:00 ホンダドライバートークショー ①ゲスト:山本尚貴選手、中嶋大祐選手 MC:水村リア ②ゲスト:塚越広大選手、野尻智紀選手 MC:水村リア |
| 17:40~18:10 テクノロジーラボラトリー 両角岳彦、浅見理美 スペシャルゲスト |
| 7月9日(日) |
| 7:45~ 8:00 オープニング |
| 8:00~ 8:15 クレインズトークショー |
| 9:25~ 9:45 トヨタクイズ大会 MC:今井優杏 |
| 9:50~10:20 レースクイーンステージ MC:水村リア |
| 10:25~10:45 N-ONE OWNER'S CUPトークショー ゲスト:小山美穂選手 MC:水村リア |
| 10:50~11:15 トヨタ監督トークショー ゲスト:館監督、星野監督、近藤監督 MC:今井優杏 |
| 11:30~11:45 スーパーフォーミュラ決勝直前トークショー ゲスト:松田次生 MC:水村リア |
| 11:55~12:10 トヨタドライバートークショー ゲスト:山下健太選手、小林可夢偉選手 MC:今井優杏 |
| 12:10~12:25 ホンダドライバートークショー ゲスト:小暮卓史選手、伊沢拓也選手 MC:水村リア |
| 12:30~12:50 くまじゃんけん大会 MC:今井優杏 |
| 13:00~13:25 ゴールドスタードライバートークショー 長谷川昌弘、服部尚貴 MC:高橋二郎 |
| 17:00~17:30 テクノロジーラボラトリー 両角岳彦、浅見理美 スペシャルゲスト |

オフィシャルファンクラブ CLUB F
新規会員受付中!

豪華入会特典やチケット販売など、ファンクラブならではのサービスを予定! 詳しくはオフィシャルサイト (<http://superformula.net>) 内のファンクラブページをご覧ください

オンボード映像からレースを紐解く『DRIVER'S EYES 2017シーズン VOL.1』開幕戦鈴鹿、第2戦岡山を収録したVol.1発売!

発売日: 7月7日(金) / 価格: 2,700円(税込)
収録内容: 第1戦 鈴鹿、第2戦 岡山
コース解説: 中嶋一貴(鈴鹿)、塚越広大(岡山)
主音声: 松田次生(解説)、ピエール北川(実況)
副音声: 走行音のみ

お求めは場内売店か公式サイトへ!

全戦のライブタイミングをはじめ、SFをより楽しめる情報満載!!
SUPER FORMULA 公式アプリ

各セッションのライブタイミングはもちろん、各車両の位置情報、セクターベストタイムなど、SUPER FORMULAファンだけでなく、モータースポーツファンなら抑えておきたいタイム情報が全て揃った便利なもの。これがあればレースがより楽しめる!!

*iOS用アプリはiPhone、iPadの両方に対応。
また、アプリで配信される情報はパソコンのウェブブラウザでも閲覧可能です。
<http://superformula.racelive.jp/>

・アプリのダウンロード
価格 無料
動作環境 iOS用: iOS 8.0以降、iPhone、iPad、および iPod touchに対応
Android用: Android 4.1以降

インターネット/SNS

- スーパーフォーミュラオフィシャルWEBサイト <http://superformula.net>
- スーパーフォーミュラオフィシャルfacebook <https://www.facebook.com/superformula.official>
- スーパーフォーミュラオフィシャルtwitter https://twitter.com/super_formula

予選結果もすばやくここでCheck!